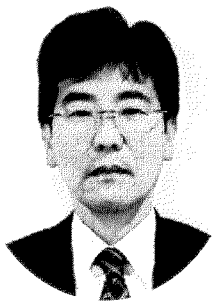
第196号
発行所
千葉教組長生支部
発行者
松岡賢太
編集
情宣部
印刷所
小路印刷所

「あとから来る教職員のために」

支部長　内山直樹



あとから来る者のために
田畑を耕し
種を用意しておくのだ
山を
川を
海を
きれいにしておくのだ
ああ
あとから来る者のために
苦労をし
我慢をし
みなそれぞれの力を
傾けるのだ
あとから　あとから
続いてくる
あの可愛い者たちのために
みなそれぞれ自分にできる
なにかをしてゆくのだ

この詩は坂村真民氏の「あとから来る者のために」という詩です。私はこの詩を読んで、現在の教育活動の礎を築いてこられた先輩の方々に対する感謝の気持ちを、改めて呼び起こされました。

今当たり前のように使っている権利は先輩達による長年の努力によって勝ち得たものであり、さらによりよい権利を後生に残していくことが、現在の私たちに求められています。

この詩の心のように、これから未来を引き継ぐ子どもたち・教職員のためにも今できることに全力を注ぎましょう。

組合活動の意義を感じた一年間
～過去から未来へ～

書記長　松岡賢太

今の私たちの権利や賃金は、過去の先輩たちが勝ち取ってくれました。現在の私たちが、今年勝ち取った主なものは、

①特定号給の見直し（一三七号給が復活）

②中堅教諭等資質向上研修と免許更新講習の相互認定

③夏季休業中、冬季休業中の学校閉庁日導入

この三つを挙げたいと思います。理由は、組合員の声が届いたからです。

①に関して

三年前の県教委の提案に対して、生涯賃金の引き下げになるとして、組合員への署名やアンケートなどの協力をもとに、あきらめず粘り強く交渉し続けました。交渉の中では、県教委から、「千教組の要望に何かできないかと考えた。」と、回答がありました。

②に関して

免許更新講習も始まって十年経過します。研修に関するアンケートで「十年経験者研修と免許更新講習が重なって大変だった。」という声を、県教委に届け続けました。

③に関して

昨年度の定期大会の中で、「管理職も一緒に休めるようにならないか。」と要望がありました。他団体と協力や折衝し、夏季休業中に学校閉庁日を導入していただきました。冬季休業中に関しても各分会にアンケートをとり、その結果をもとに折衝しました。

組合活動の意義は、困っているという声を取り上げ、各関係機関に要望できることです。しかし、長期間かかることがほとんどです。それでも、要望し続けることが大切だと改めて感じました。今の組合員だけでなく、十年後、二十年後の未来に組合員になる後輩のために、声を届けてください。

最後に、お忙しい中、署名や動員等、皆様にとりくんでいただきました。執行部一同、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

情宣部活動を通して

情宣部長　今井雅浩

本年度もおかげさまで情宣紙「怒濤」を4回発行することができました。私は情宣部長として土橋力也執行委員（南白亀小）、小玉明守執行委員（豊岡小）の3名で情宣部に所属し、情宣紙の発行や長生郡市茂原市PTA活動の企画運営等に携わってきました。

その中で、教職員と保護者の連携した活動を活発にすることが、子どもたちの教育環境を整えることだと強く感じました。また、子どもたちの生活習慣は家庭に起因することをPTAバレーボール大会や昨年度の千葉県PTA研究大会（茂原市）の運営から学びました。

保護者が学び、努力する姿勢は子に伝わり、子どもはその姿を模倣することで成長していきます。子どもと多くの時間を過ごす教職員にも同じことがいえるのではないでしょうか。我々が真剣に学び、時には全力で趣味を楽しむ姿を子どもたちに見せるべきだと思います。

「怒濤」には現在の教育情勢、教科の研究などの学びとリフレッシュの為のクーポン券などを載せています。また、本年度から親組、女性部、青年部をつなぐことを目的に合同情宣紙「結」の発行も始めました。今後、組合の情宣紙が教職員の皆様にとって学びを深める場となり、地域間の結びを強くするものになれば幸いです。2年間お世話になりました。

女性部活動を通して

女性部長　佐藤都史子

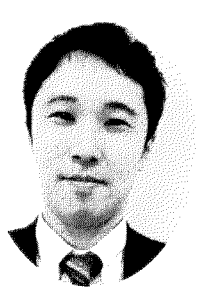
女性部は、本年度399人でスタートし、千教組女性部のとりくみのもと、各運動を進めてまいりました。一年間の様々な活動に対しまして、多くのご支援・ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

本年度も、平和を強化するとりくみとして「長生母と女性教職員の会」や各分会で平和教育を実践してまいりました。戦争を知らない世代が多くなり、戦争を語ることのできる方も少なくなった現在、子どもたちに平和な未来を実現していくためにも、この活動を続けていくことは大変意味のあることです。「二度と戦争をおこさない」という強い思いこそ平和な未来をつくる礎であると実感しました。

また女性の連帯を強化するとりくみとして、夏の観劇や冬の講習会を行いました。仕事と家庭の両立で日々多忙な女性組合員が、少しでも心を癒すことができるようにと、毎年とりくんでおります。このような様々な活動を通して多くの方々に支えていただき、つながりがもてましたことに心より感謝申し上げます。これからも周囲の仲間と手と手をとり合い、優しさの中に『和』のある温かい職場をつくっていけるようともにがんばりましょう。

フレッシュな青年部活動を

青年部長　中山大輔



今年度、青年部は153人のメンバーと「フレッシュ～若い力を、子どもたちのために～」をテーマに、青年部員のニーズをつかんだ学習会やレク大会を実施し、「仲間づくりと学習」の場となるようとりくんできました。

今年度、長生支部内の青年部員のつながりを高める目的をもち、例年近隣支部と行っていた冬季研修を支部単独で行いました。昨年度よりも多くの方々が参加してくださり、支部内のつながりや絆を深めることができました。

また、講師やたまごプロジェクトの方々を対象とした交流会である「長生の未来を語る会」を初めて実施しました。近い将来、青年部の仲間として活動していく仲間どうしのつながりをつくることができました。

その他にも青年部員の力量向上を図るCCS学習会や、交流を深めるレク大会を実施しました。

私は青年部活動をとおして、多くの仲間とつながり、交流を深めることができました。同世代の仲間を知り、つながり、絆を深められるのが青年部活動です。青年部員の方々、青年部活動をとおして、同世代の仲間との絆を深めましょう。

最後に、今年度も青年部活動にご協力いただきましてありがとうございました。来年度も青年部活動にご理解とご協力をお願いいたします。

みんなの夢を応援する“千葉教弘”
教弘保険で 自助・共助・公助
自助：教弘保険,まなびやなどを自分のために
共助：人間ドック,宿泊施設補助などで助け合いを
公助：奨学金,学校研究助成金などは教育振興に
※各事業の詳細は“千葉教弘”で検索を!
公益財団法人教育公務員弘済会千葉支部
株式会社千葉教弘　TEL:0120(10)8851

くらしを築く　学生協
加入促進・利用拡大運動実施中
加入は簡単
1人 1,500円
学生協フリーダイヤル
☎ 0120(24)6294

みなさまの暮らしのパートナー　教職員共済
総合共済を基幹に、8共済で万一に備えています。
・総合共済　・団体生命・医療共済
・火災＋自然災害共済　・新・終身共済
・自動車共済　・車両共済
・年金共済　・交通災害共済
教職員共済千葉県支部
千葉県教育会館新館7F　☎ 043(224)3701

二〇一九年度 千教組 長生支部役員 長研生紹介！

―ご支援・ご協力をお願いします―

千教組女性部
副部長　石井真理子（東部小）

千教組青年部
青年部長　中山　大輔（鶴枝小）

長生支部
支部長　田口　知彦（五郷小）
書記長　松岡　賢太（萩原小）
書記次長　中村　和嗣（東郷小）
書記次長　木村　大樹（茂原小）
執行委員　田邉　研介（本納小）
〃　小玉　明守（豊岡小）
〃　岩本　洋之（白子中）
〃　山口　晋（南中）
〃　磯野　弘典（一宮小）
〃　宇野　友美（五郷小）
〃　近藤　祐子（睦沢中）
〃　吉田　羊介（日吉小）
〃　田中　靖人（睦沢中）

女性部
部長　宇野　友美（五郷小）
副部長　近藤　祐子（睦沢中）
執行委員　目羅　洋子（茂原小）
〃　椎原由貴子（八積小）
〃　江澤　尚美（一宮小）
〃　太田由美子（長南小）
〃　渡辺有紀恵（南中）
〃　馬場恵美子（早野中）

青年部
部長　吉田　羊介（日吉小）
副部長　田中　靖人（睦沢中）
執行委員　田中　大空（白潟小）
〃　渡邉はづき（東郷小）
〃　御須　龍一（南白亀小）
〃　渡邊　剛之（長柄小）
〃　木原なつみ（睦沢小）
〃　近藤　冬馬（本納中）

二〇一九年度 長期研修生決定！

社会科　村上健輔（五郷小）
音楽科　志田輝美（南白亀小）
道徳科　佐藤範子（東郷小）
特別支援　鈴木あやか（西小）

それぞれの研究テーマのもと、一年間の研修に励んでください。

第68次教育研究全国集会 in 福岡

2月1日(金)から3日(日)にかけて、福岡県内で第68次教育研究全国集会が開催されました。全国からのべ1万人が参加。全体会集会後、35の分科会に分かれ624本の教育実践リポートについて共同研究者とともに討議を深めました。

保健・体育(体育)　佐藤　章雄(五郷小)

本分科会では、仲間とともに高め合う実践、楽しく課題解決にいどむ実践、球技の特性にふれる実践について討議が行われました。子どもたちに身に付けさせたい姿を明確にして指導したり、教材研究を繰り返し行い、私たち自身が高い専門性を身に付けたりすることで、子どもたちの「わかる・できる」は深まるということを改めて感じました。貴重な機会をいただきありがとうございました。

家庭科教育　川﨑　美紀(早野中)

本分科会では、全国の様々な実践報告をもとに、個人の生き方・暮らし方を社会の在り方とつなげて捉え、人の人生をまるごと扱う家庭科の担う役割や意義について確認しました。時代や社会の変化やニーズをふまえ、子どもを主体とした授業をつくることが最重要であると実感しました。

この体験で得たたくさんのものを、今後子どもたちに還元していきたいと思います。貴重な機会をいただきましてありがとうございました。

男女共同参画のとりくみ
長生支部×技術・家庭科部　初コラボ企画
時短クッキング開催

11月17日(土)茂原市立南中学校の家庭科室にて男女共同参画推進のとりくみとして「ミラクル時短クッキング講座」を開催しました。今年度は、技術・家庭科部会(長生教育研究会)で発表されたレポート(研究主題「自立した食生活を送るために、意欲と自信を持たせる学習指導の工夫～身近な食材と加工食品の活用～」)をもとに、手間と時間をかけずに、しかし、栄養バランスも考えられたミラクル料理「焼き鳥缶詰で親子丼」「ミネストローネ風、煮込みハンバーグ」を作りました。

当日は、技術・家庭科部会より3名の講師をお招きし、男女合わせて20名の先生方に参加していただきました。普段料理をされない先生は「これならできるかな」。料理の得意な先生は「すぐできていいわね。味も間違いない。」と、とても良い感想をいただきました。生徒を幸せにする研究が先生方も幸せにする。素晴らしい企画となりました。

子どもたちのための教育環境整備を！
～教育予算改善プロジェクト委員会の活動～

【目　的】
『子どもたちの最善の利益の保障』をめざし、私たちの意見・要望が十分に反映された教育予算の確保、拡充を求める。

【組織メンバー】
副支部長・書記長・書記次長・事務職員部部長・副部長・事務職員部三人

【活　動】
①教育予算に関するアンケート（各分会回答）
→ ②アンケート集計・考察作成
→ ③要望書検討
※他機関との要望内容の調整
→ ④各市町村へ要望書提出

【これまでの活動の成果】
・各支援員の増員
・用務員の勤務時間の延長
・留守番電話機能の導入
・トイレの改修
※ほんの一部です。

要望書の提出に際し、正確な実態を把握し、データを蓄積し、要望していくことが重要です。すべての子どもたちのためによりよい教育環境をめざした教育予算の確保・拡充にむけてのとりくみを継続していきたいと思っています。次年度もアンケートの回答のご協力をお願いします。

～生き生きと輝いて働こう～
カムバック・セミナー

1月26日、育児休暇をとられ、来年度現場に復帰される予定の女性教職員を対象に「カムバック・セミナー」を開催しました。

本セミナーに、今年は8名の参加がありました。講話内容は以下のとおりです。

【復帰後の権利】
佐藤女性部長より育児のための休暇・休業制度について、さらに復帰後のワーク・ライフ・バランスについても詳しい説明がありました。

【先輩の話】
市原麻美先生(本納中)をお招きし、周りの方々の支えに感謝しながら仕事と子育ての両立を頑張りましょうと、心強いお話をうかがうことができました。

最後は、参加者どうしの情報交換の場として、フリートークをする時間を設けました。事務職員部から御園生真琴先生と増田亜希子先生に参加していただき、参加者からの質問に対し詳しく答えていただきました。

育児休業を取得した教職員が、安心して学校現場に復帰するための一助となるよう、来年度も継続してとりくむ予定です。

【参加者の声】
・不安に思っていたことをリラックスした雰囲気で聞いていただき、復帰に向けての勇気をもらえました。
・体験談をふまえてトークできました。同じ思いの方々がいることがわかり、心強かったです。

クーポン券
ドリンク1杯　無料
大衆割烹　丸福
茂原市高師2−3−3　TEL0475−23−5096
(定休日：日曜日・祝日の月曜日)
有効期間／2019.3.15～2019.4.30

クーポン券
海鮮居酒屋 はなの舞
生ビール1杯　無料
(ソフトドリンク可)
茂原市町保1−15
茂原南口店限定　TEL0475−20−1141
有効期間／2019.3.15～2019.4.30

クーポン券
おまかせデザート一人一皿　無料
くつろぎダイニング　実家 ～ZICCA～
茂原市萩原町2−84　TEL0475−24−3796
(定休日：日曜日)
有効期間／2019.3.15～2019.4.30

クーポン券
生ビール(中)　清酒・カクテル　サワー各種　ソフトドリンク
いずれかのドリンク一杯　無料
茂原東部台店限定
養老乃瀧
創業昭和十三年
茂原市木崎2276−1　TEL0475−26−4641
有効期間／2019.3.15～2019.5.31